OSAKA SHIN-AI　愛友会会報　第16号　発行／大阪信愛女学院同窓会　大阪市城東区古市2-7-30

あしわけぶね

題字　故 田伏福男先生

ごあいさつ

大阪信愛女学院
中・高等学校
校長　縄田　神子

愛友会の皆さま、お元気でございましょうか。日頃直接お目にかかれるチャンスが少なく、残念に思っております。

それにも拘わらず、皆さま方の絶大なる後ろ楯を受けて、大阪信愛女学院は留まることなく歩み続けることの出来る毎日を、心より感謝致しております。本当にありがとうございます。

「同窓生はみんなの宝物」。「愛友会の皆様」は一二七年の昔から受け継がれて来た大阪信愛女学院の大切な宝物です。

今日は、その大切な同窓会員のお一人、シスター村田初子様がこの度「一三〇年前の創立者方」の「感動実話」を講談社より出版されたことをご紹介し、ご挨拶に代えさせて頂きたいと思います。

シスター村田について、大方ご存じと思いますが念のため、著書の中の言葉を引用して、紹介させて頂きます。

聖心女子大学大学院修士課程終了「ショファイユの幼きイエズス修道会」会員として、理事長・学長・校長などの要職につき、長年、青少年の教育に情熱を傾ける。一九八七年から十二年間、フランス総本部において総顧問職に従事するかたわらフランスの歴史・文化・自然に興味を示す特に明治初頭に渡来して社会福祉教育への道を開いた先輩シスターの足跡をたどる研究に、力を注ぐ。

現在、久留米信愛女学院理事長。

村田初子著：無償の愛に生きてより

シスターは備わったタレント・真摯な研究・深く広い体験を通して、学院の創立と今日の信愛を、読む者の理解を助ける筆致で書き上げ、容易に読み進むことが出来るだけではなく、一三〇年の昔、言葉も分からない日々の現実の中でのフランス人シスターの献身の感動が真に迫って来ます。

難しいことを優しく表現することの難しさ。シスター村田のご苦労は並大抵ではなかったと思います。

創立者が、何を目して来日され、ご苦労の上信愛を創設されたのでしょうか。何がシスター村田をして、この著を世に送り出そうとされたのでしょうか。何を創立者から引き継ぎ、後継者である私たちに何を伝えようとされているのでしょうか。

今シスターは、久留米信愛女学院の理事長として、久留米信愛を拠点に創立者の思いを広げておられます。各地に散在する私たちはその地にあってシスター村田が、その著に於いて示されたことを咀嚼し、今の私たちによって創立者の意図が中断されることのないよう、「一三〇年前のシスターの挑戦」が、大胆に、実践され、「今日の信愛」を生き続けなければと思っています。

「愛友会」の皆様の変わらぬご指導・ご援助をお願い申しあげます。

末筆ながら、皆々様のご健康と更なる幸をお祈りし、愛友会員の出版された著書のご紹介を持って、ご挨拶に代えさせて頂きます。

感謝と祈りのちに

シスター　縄田　神子

大阪信愛女学院
中・高等学校
副校長　松尾　誠

「自分自身を大切に、一人ひとりを大切に」を年間目標に掲げて過ごしたこの一年は、生徒はもちろんのこと、保護者・教職員をはじめとする全ての人が、自分自身の可能性と存在そのものを肯定し、そこから、他者を大切にする心を深めることを目指した一年でした。

「信愛教育」の根幹は、神様から与えられた人生を大切に生きる事です。そこには、自ずと自分に関わる全ての人びとへの愛があり、その愛を実践する力を養うという崇高な目的があります。

しかしながら、現在の本校を取り巻く環境には、ともすればそんな「信愛教育」の本質を見失いそうになるほどの厳しいものがあります。真に自己を鍛え、来るべき人生の本番に対応出来る人間形成を目指す本校教育を次世代に繋げなければならないと痛感しながらも、生徒募集の減少に苦しんでいる事もまた大きな課題の一つであります。

時代の流れに飲み込まれることなく、新たな信愛の魅力を見出しながら、現役生が本当に自分を大切にしながら、成長していることを実感出来る教育環境を整えつつ、卒業生の皆様が胸を張って本学院卒業を誇れる学校とするため、教職員一同全力で取り組んでいく決意であります。

今年度より、将来の大阪信愛女学院の発展を目的とした、「明日の信愛を拓く会」を設置し、本学院後援会・教育会とともに愛友会の皆様方のご意見を伺いながら、この信愛教育の更なる前進を進めて参りたいと考えております。

今年の愛友会総会には、例年以上の方々が参加され、旧交を温められるとともに、「明日の信愛」へのご意見を頂戴出来れば幸いと存じます。

愛友会会長
田中　初野
（高校18期）

列島が凍るほどの寒波の去りし朝、咲き初むる梅の花と共に174名の卒業生が、母校信愛女学院を巣立たれました。そして愛友会の会員として、新しくお迎え致しました。会員が増えますことは大変喜ばしく、嬉しく思います。

今年も又「あしわけぶね」を発行する時期が参り、時の速さに戸惑うほどです。この一年を振り返って見ますと、四月東京支部同窓会への参加、五月の総会、九月なみはやドームの体育大会、中・高文化祭のバザー、そして十二月の吹奏楽部のパルコンサート、二月卒業式と多くの行事に参加をさせていただきました。大阪信愛女学院の愛友会であることを改めて再認識し、これからも歴史ある母校の発展に、愛友会として私達に出来る限りの協力をさせていただきたいと思います。会員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

二十二年度の総会には、講師としましてノートルダム清心学園理事長を務められる渡辺和子先生をお迎えし、「人は、おかれた立場で咲く」とご講演をいただき、心の中に沁みいるとはこういう気持ちなのかと、考えさせられました。言葉にも力があり、使命をお持ちの方は私達にはないオーラを感じ、有意義な一時間を過ごさせていただきました。

二十三年度総会には、信愛短大の教授で在られる岩井秀昭先生をお迎えし、カルテットをお聞かせ戴き、心豊かな時間を持ちたいと思います。

皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

平成23年度 総会のお知らせ

場　所

太閤園２Ｆゴールドホール
（大阪市都島区網島町９－10　☎06－6356－1110）

日　時

平成23年６月５日（日）

受　付　10時30分　　開　会　11時

～総会次第～

第１部　11時～総会

第２部　11時45分～会食（和会席）
学校の状況及び来賓紹介

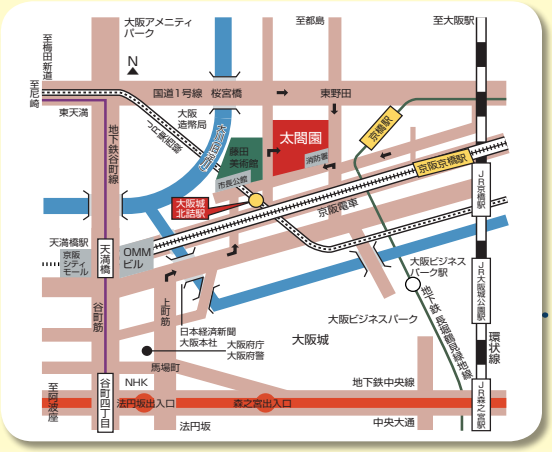
第３部　13時30分～14時30分

会　費　10,000円

締め切り

５月10日㈫までに同封の振込用紙でお申込み下さい。振込用紙の控えは当日参加券になりますので必ずお持ち下さい。

※当日はお車での参加はご遠慮下さい。
諸々のご都合によりお車で参加される方は、飲酒は絶対にしないで下さい。



岩井　秀昭　プロフィール

【出 生 地】兵庫県加古川市
【本　　籍】神戸市
【生年月日】1949年5月6日

大阪教育大学特設音楽課程を卒業後、ベルギー王立アントワープ音楽院に留学し、ワルター・ブイケンス氏に師事。最高課程（Hoger Diploma）を修了。リサイタルの他、オーケストラとの共演や、室内楽、現代音楽祭などにも数多く出演。

海外での活動も多く、これまでに香港、上海、ブルガリア、ベルギー、オランダ、アルゼンチンや韓国などで演奏会をおこなっている。

関西クラリネット・ソサエティを主宰し、クワイヤーや四重奏などで国内はもちろんオランダ、ニュージーランド、ベルギー、アイルランド、アメリカや韓国など海外でも数多く演奏活動を行っている。

2010年12月オランダ、グロニンゲンでリサイタルとマスタークラスを行った。

ベルギー王立ゲント音楽院、イリノイ大学（アメリカ）等でマスタークラスやメトロポリス・マスタークラス（ベルギー）の講師を務める。

現在、大阪信愛女学院短期大学教授、大阪芸術大学非常勤講師。

【CD】
岩井秀昭クラリネット・クワイヤー
BELGIUM MEETS JAPAN
関西クラリネット四重奏団
関西バセットホルン・トリオ

【主な楽譜出版：メトロポリス音楽出版（ベルギー）より出版】
Mozart / Ave Verum Corpus
Bach / Jesu, Joy of Man's Desiring
Baormann / Adagio
Schubert / Ave Maria　他

関西クラリネット四重奏団

1992年、クラリネットで幅広く活動しようと「関西クラリネット・ソサエティ」を結成し、関西クラリネット四重奏団もこのメンバーとして活動しています。

全国各地のイベント等に出演する傍ら、1996年に第１回目の演奏会を開催しました。以後、数多くの演奏会を行っています。

海外での活動も積極的に行い、ニュージーランド・クライストチャーチ市、アメリカ・メーン州での音楽祭に出演しています。また、1999年には韓国・釜山、2007年はアメリカのイリノイ州立大学に招かれ、演奏会を開催しました。2009年にはイタリア・ローマとオランダ・グロニンゲンへのコンサート・ツァーを行い、ローマでの演奏がバチカン放送によって全世界に向け放送されました。2011年３月にはアメリカ・ニューヨークでのコンサートを開催しました。

演奏レパートリーとしてはクラシックからジャズまで幅広いジャンルを持ち、その他、現代曲や他の楽器との合奏など意欲的に取り組んでいます。

Access

- JR 東西線大阪城北詰駅（３号出入口）より徒歩１分
- 京阪京橋駅（片町口）より徒歩７分
- 地下鉄長堀鶴見緑地線京橋駅（２番出口）より徒歩５分
- 市バス東野田停留所より徒歩３分

～東京支部だより～

愛友会東京支部もおかげ様で今年は二十八年目を迎える事が出来ました。四月十七日（土）は前日関東地方は珍しく雪が降り、又当日みぞれの降る中交通機関などどうなる事か心配させられましたが、副校長の松尾先生をはじめたくさんの方がお忙しい中御出席下さいまして本当に有難うございました。心より御礼申し上げます。又今回新しくお二人ご参加下さいまして嬉しく感謝しております。これからも信愛女学院愛友会をなつかしく愛して下さいまして一人でも多くの方がご出席下さいます様心からお待ちしております。

東京支部幹事一同

平成22年度 総会の様子

卒業して三七年ぶりに同窓会に出席いたしました。

日頃は父が六〇年間、経営しております薬店を手伝っております。

当日、太閤園での会議（父の代理）があり限られた時間の中、三〇分だけシスター渡辺和子先生のお話を聴くことができました。

お話の中に「人の嫌がることを喜んで、できる人になりましょう」とあり穏やかなお話ぶりに魅了されました。

父の代りで、毎朝ご近所の煙草の吸い殻、お菓子の袋、犬の糞など「どうして捨てるのかなあー」と思いながら始末していましたが今では無心に清掃できるようになりました。

父の代理の会議が重なり前もって「講演会だけ聞きに伺ってもいいですか?」とお尋ねした時、快く引き受けてくださった役員の方、会場で椅子を差し出してくださった優しさに心より感謝いたします。

学校からの信愛のポスターを店に貼り「やさしい心をみんなの中に」を見るたびに優しい心になれます。

当時、信愛に進学するよう勧めてくださった恩師、見守ってくれた両親に感謝し車椅子生活の大好きな父を、これからも大切にし、シスター渡辺先生のお話を忘れずに過ごしてまいります。

渡辺先生を囲んで

ノートルダム清心学園
理事長　シスター　渡辺　和子

バザーの様子

まだ暑さの残る中、会長、役員の皆様一同の手により寄せられた品々、会場に運ばれ並びその中に私達の手で作られた来年の「干支」「うさぎ」可愛いく皆の目を引く。

先生の良き御指導のもと多くの「うさぎ」をかざる事が出来ました。ありがとうございました。在校生や御父兄の皆々様、大勢の方々にお越しいただき本当に楽しいバザーの一日を過す事が出来ました。

売上の一部を高等部とNPOスペシャルオリンピックスに寄付させていただきました。

次回バザーの余剰品、手作り品がございましたら学院宛にお送りくださいませ。御協力をお願いいたします。

役員一覧

愛友会本部役員

相談役	五代　和子	（高女32期）
	大野　寿子	（高女33期）
	加田壽美江	（高女33期）
会長	田中　初野	（高校18期）
副会長	山本　安美	（高校15期）
	朝田登美子	（高校18期）
書記	廣澤美和子	（高校18期）
	茂利みどり	（高校32期）
会計	橋本　幸子	（高校18期）
	岡本　幸子	（高校15期）
会計監査	玉田　三智	（高校10期）
幹事	東　秀子	（高女32期）
	西村　俊子	（高女33期）
幹事	大利美津子	（高校13期）
	西村　晶子	（高校26期）

愛友会東京支部役員

顧問	小倉八重子	（高女29期）
相談役	山田　敏子	（高女29期）
支部長	奥村　泰子	（高校3期）
副支部長	石原　裕子	（高校13期）
	野並　昌子	（高校13期）
書記	坂本寿美恵	（高校9期）
	草葉　町子	（高校18期）
会計	久野　幸子	（高校11期）
	上本　昌子	（高校11期）
監査	高橋　伸子	（高校27期）
幹事	三谷　敏子	（高女38期）
	森　高子	（高校22期）

訃報

同窓会活動に貢献していただいた田中敬子様が平成22年10月にお亡くなりになりました。謹んでお悔やみを申し上げます。

学院行事

体育大会

9月10日（金）、なみはやドームに於いて、中、高合同の体育大会が催されました。

愛友会にも毎年、案内状を戴き観戦させて頂いております。中学生の少し幼い体格も、元気よく活動されておりほほえましく見せて頂きました。

参加されておられる、ご父兄も若々しく、息も切らさず動いておられ、うらやましく又清々しく感じられ、心地よく会場を後にしました。

同窓会報告

二十五期生　三年八組

今年のクラス会は、昭和四十八年に信愛女学院を卒業してより三十七年ぶりの母校で集まりました。

学院を巣立ち、それぞれの人生を歩み出した私たちですが、母校の校庭に立ち、あの頃と変わらずにあるもの。また、時の流れとともに変わりゆくものの中で相良先生を囲んで、十八才の頃に戻りあの懐しい学舎で、友達と語り思い出にひたり、楽しい時間を過ごすことができてうれしく思いました。

愛友会ホームページ!

会員参加型ホームページ「bikita」開設!!

平成20年４月に愛友会ホームページをリニューアルしました。

そこで、同窓会会員からの情報発信をご提供する場、そして会員相互の交流の場として会員参加型ホームページという形に一新致しました。参加にはID、パスワードの入力が必要となりますが、同封しております振込用紙に各会員様のID、パスワードを記載しておりますのでそちらをご入力下さい。

今後、同窓会の活動のお知らせや案内は勿論、更なる会員相互の交流の場として会員の皆様と共に成長させていきたいと存じます。

どうか、同窓会の更なる発展とホームページの充実のため、皆様にご登録いただきますようお願い申し上げます。

ホームページ閲覧は
http://www.bikita.jp/
よりアクセスしてください。

卒業記念品の贈呈

一月十八日（金）、卒業生一七四名の方に愛友会より、ボールペンを記念品として送りました。おめでとうございます。この後、卒業ミサが講堂で行なわれ、後方より参加させて頂き、厳粛な中に明るさを感じました。

事務局からのお知らせ

○同期会やクラス会など開かれる機会がある場合は、母校の愛友会館でも同窓会が出来ますのでお問い合わせ下さい。又、宛名シール・案内ハガキなどのご用意も出来ますので、お気軽にご相談下さい。

また、愛友会の幹事会にも是非ご参加下さい。お待ちしております。

現住所・電話番号・氏名の変更がございましたら、同窓会事務局宛までお手数ですがお葉書・またはＦＡＸにてご連絡下さい。
（個人情報の間違いを防止する為、お電話ではお受けできません）

大阪信愛女学院同窓会事務局
〒536-8585
大阪府大阪市城東区古市２-７-３０
ＦＡＸ　(06)6939-7161